

群馬県の地震概況（令和6年8月）

*以下の資料は速報としてまとめたもので、後日の調査で変更されることがあります。

1. 地震の概況

8月に群馬県内で震度1以上を観測した地震は6回（7月は9回）で、県内で観測した最大震度は2でした（表1）。

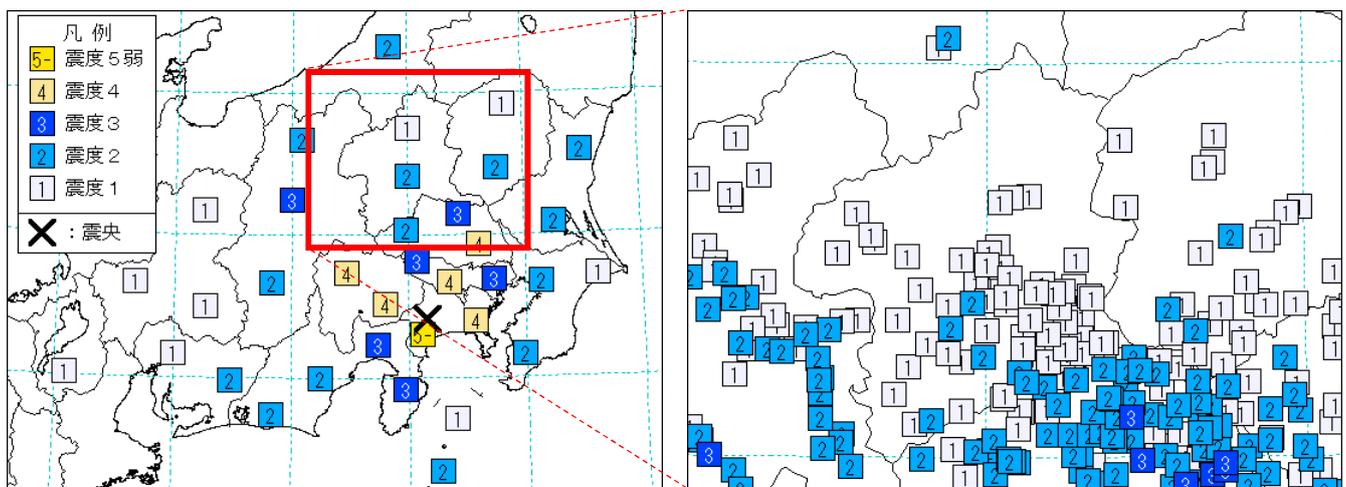
9日19時57分 神奈川県西部の地震（深さ13km、M5.3）により、神奈川県厚木市・中井町・松田町・清川村で震度5弱を観測したほか、関東・東海・甲信越・近畿地方にかけて震度4～1を観測しました。群馬県内では、高崎市・館林市・安中市・神流町・明和町・千代田町・邑楽町で震度2を観測したほか、県内の広い範囲で震度1を観測しました。（図1）

19日00時50分 茨城県北部の地震（深さ8km、M5.1）により、茨城県日立市で震度5弱を観測したほか、東北・関東・甲信越地方で震度4～1を観測しました。群馬県内では、沼田市・前橋市・高崎市・桐生市・伊勢崎市・太田市・渋川市・大泉町・邑楽町で震度2を観測したほか、県内の広い範囲で震度1を観測しました。（図2）

なお、8日16時42分に発生した日向灘の地震（深さ31km、M7.1）により、最大震度6弱を観測しました。この地震は南海トラフ地震の想定震源域*1内で発生しました。このため、8日19時15分に南海トラフ地震臨時情報*2（巨大地震注意）が発表されました。その後、南海トラフ地震の想定震源域ではプレート境界の固着状況に特段の変化を示すような地震活動や地殻変動は観測されず、15日17時をもって、南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）発表に伴う政府としての「特別な注意の呼びかけ」を終了しています。

表1 最大震度別の地震回数（令和6年8月1日～8月30日）

| 最大震度 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5弱 | 5強 | 6弱 | 6強 | 7 | 合計 |
|------|---|---|---|---|----|----|----|----|---|----|
| 回数 | 3 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |

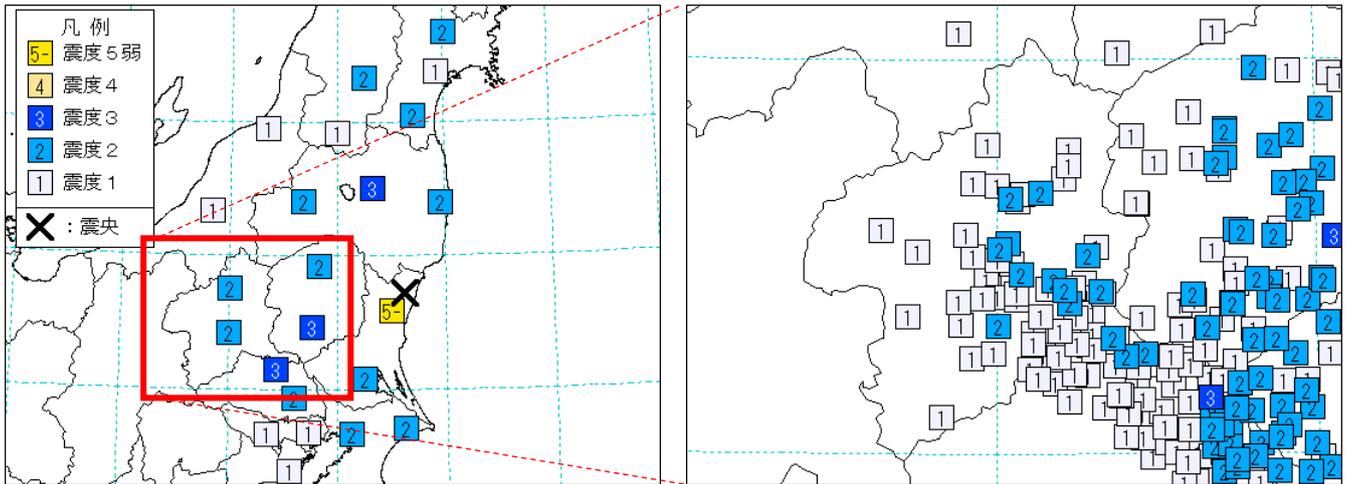


(1) 地域別震度分布

(2) 観測点別震度分布

図1 神奈川県西部の地震（8月9日19時57分 M5.3）の震度分布図

*1 想定震源域とは、南海トラフ地震が発生する可能性のあると想定されるプレート境界の範囲。
*2 南海トラフ地震臨時情報については、一ロメモを参照



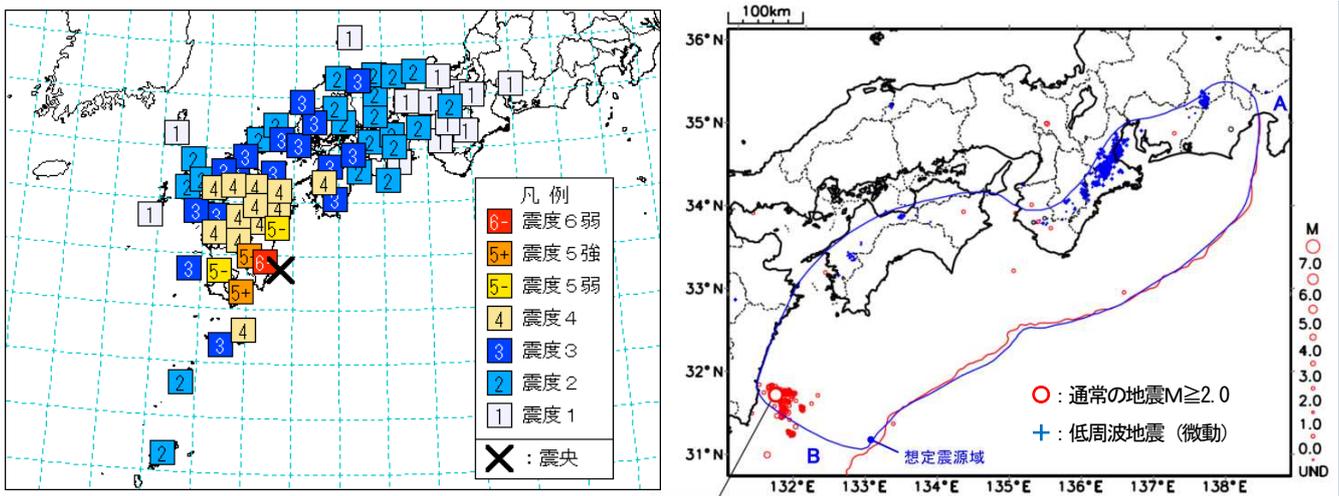
(1) 地域別震度分布

(2) 観測点別震度分布

図2 茨城県北部の地震（8月19日00時50分 M5.1）の震度分布図

★ トピックス ★

● 8月8日の日向灘の地震と南海トラフ地震想定震源域全体の地震活動



8月8日日向灘の地震の地域別震度分布

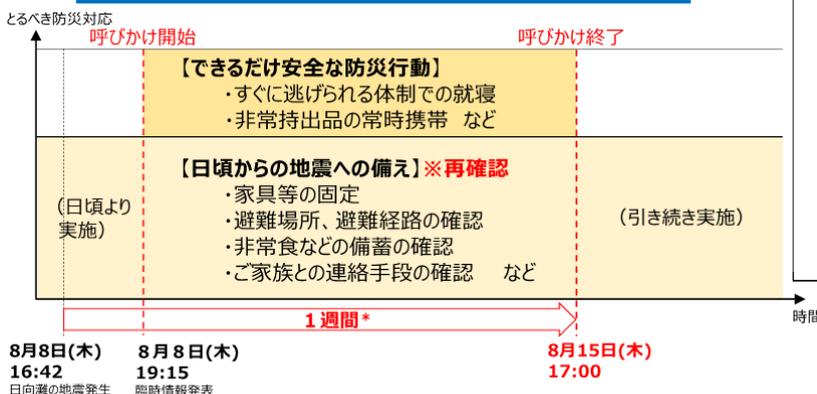
2024年8月8日
16時42分 M7.1

震央分布図

(2024年8月8日00時～8月15日14時、
深さ0～60km)

● 南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）に伴う政府としての特別な注意の呼びかけの終了について

特別な注意の呼びかけの終了



・本日（8月15日）17時をもって、南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）発表に伴う **政府としての特別な注意の呼びかけは、終了。**

・しかし、大規模地震の発生の可能性がなくなったわけではないことから、「**日頃からの地震への備え**」については、**引き続き、実施**いただきたい。

2. 群馬県とその周辺の地震活動

図3は8月に群馬県及び周辺域で発生した地震の震央分布図、図4は東西方向の断面図です。群馬県で震度1以上を観測した地震（震央が図3の範囲内）について吹き出しをつけています（注：図3及び図4の括弧内の番号は「表2 地震の詳細」の番号に対応しています）。

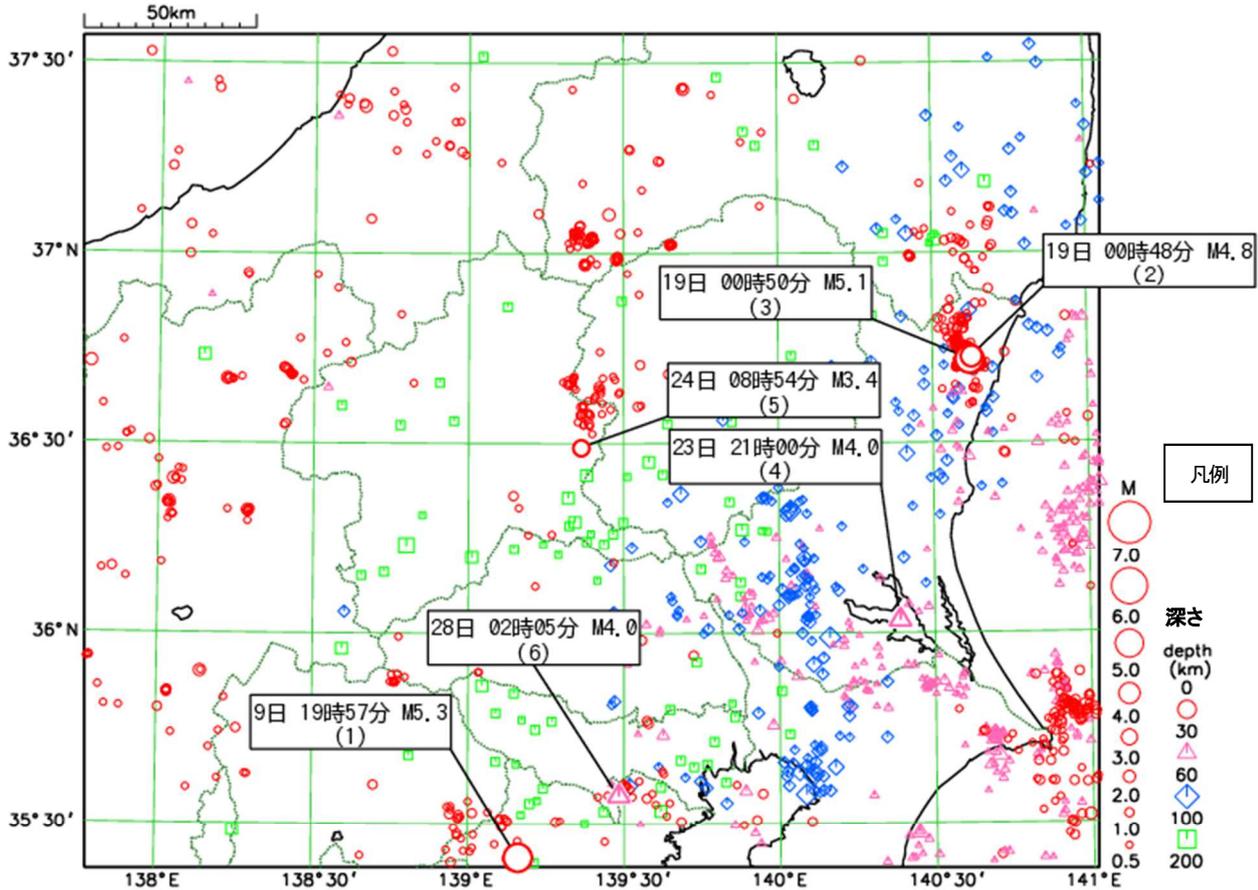


図3 震央分布図（令和6年8月1日～8月31日、深さ0～200km、 $M \geq 0.5$ ）

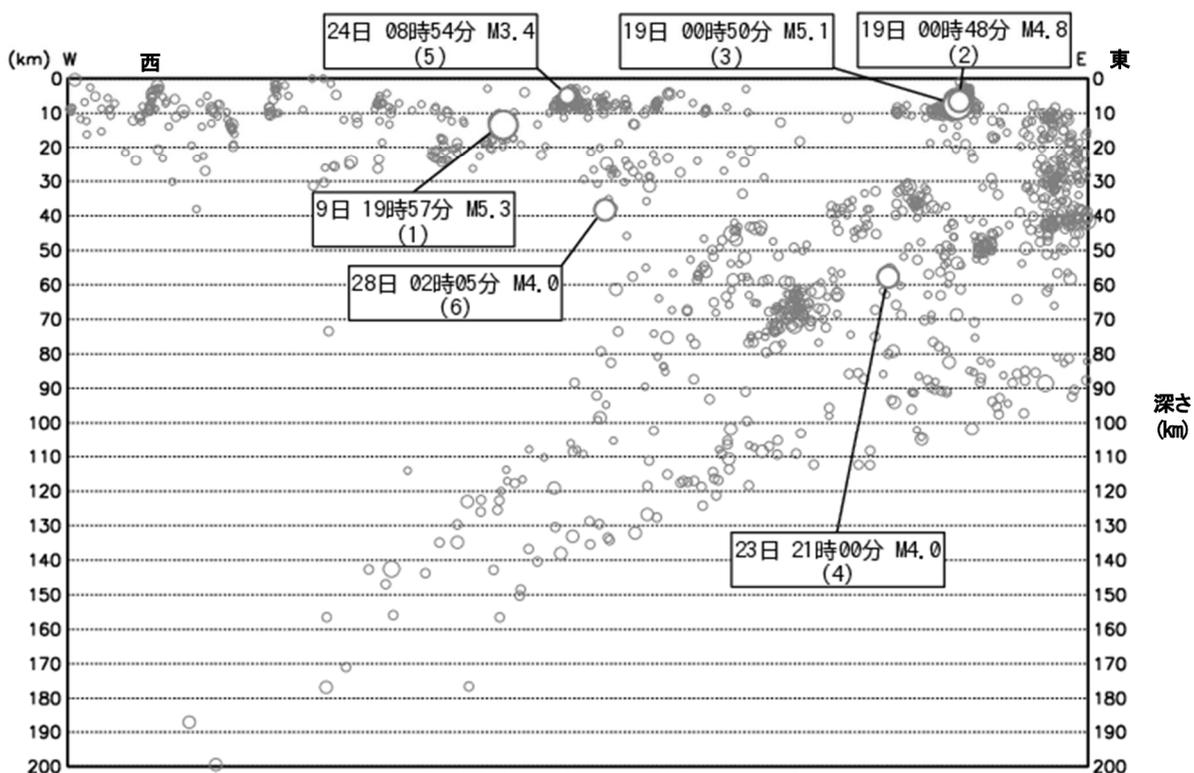


図4 図3震央分布図の範囲内の東西断面図

3. 群馬県の地震の詳細

表2は、群馬県で震度1以上を観測した地震の詳細です。

(*印は群馬県または国立研究開発法人防災科学技術研究所の観測点です)

表2 地震の詳細 (令和6年8月1日 ~ 8月31日)

| 番号 | 震源日時 | 震源地名 | 緯度 | 経度 | 深さ | 規模 | 全国の最大震度 | |
|----|-----------|--|-------------|--------------|------|------|-----------------|--|
| | | 各地の震度 | | | | | | |
| 1 | 09日19時57分 | 神奈川県西部 | 35° 24.6' N | 139° 09.6' E | 13km | M5.3 | (神奈川県) 震度5弱 | |
| | | 震度 2 : 高崎市箕郷町*, 高崎市吉井町吉井川*, 館林市上三林町*, 安中市安中* 神流町神ヶ原*, 群馬明和町新里*, 千代田町赤岩*, 邑楽町中野* 震度 1 : 沼田市西倉内町, 沼田市下久屋町*, 沼田市白沢町*, 中之条町日影, 長野原町長野原* 嬭恋村大前*, 草津町草津*, 東吾妻町本宿*, 前橋市昭和町, 前橋市駒形町* 前橋市大手町*, 前橋市堀越町*, 前橋市粕川町*, 前橋市富士見町* 前橋市鼻毛石町*, 高崎市高松町*, 高崎市倉淵町*, 高崎市足門町*, 高崎市新町* 高崎山下室田*, 桐生市錦町, 桐生市元宿町*, 桐生市黒保根町*, 桐生市新里町* 伊勢崎市今泉町*, 伊勢崎市西久保町*, 伊勢崎市境*, 伊勢崎市東町* 太田市西本町*, 太田市浜町*, 太田市粕川町*, 太田市新田金井町*, 太田市大原町* 館林市城町*, 渋川市石原*, 渋川市北橋町*, 渋川市吹屋*, 渋川市赤城町* 渋川市伊香保町*, 藤岡市鬼石*, 富岡市七日市, 富岡市妙義町*, 安中市松井田町* 榛東村新井*, 吉岡町下野田*, 神流町生利*, 群馬上野村川和*, 下仁田町下小坂* 群馬南牧村大日向*, 甘楽町小幡*, 玉村町下新田*, 板倉町板倉, 大泉町日の出* みどり市笠懸町*, みどり市大間々町* | | | | | | |
| 2 | 19日00時48分 | 茨城県北部 | 36° 43.4' N | 140° 37.5' E | 7km | M4.8 | (茨城県) 震度4 | |
| | | 震度 2 : 渋川市赤城町* 震度 1 : 沼田市西倉内町, 沼田市下久屋町*, 沼田市白沢町*, 前橋市富士見町* 前橋市鼻毛石町*, 高崎市高松町*, 桐生市元宿町*, 桐生市黒保根町* 伊勢崎市西久保町*, 太田市西本町*, 渋川市吹屋*, 吉岡町下野田*, 大泉町日の出* 邑楽町中野* | | | | | | |
| 3 | 19日00時50分 | 茨城県北部 | 36° 43.0' N | 140° 37.2' E | 8km | M5.1 | (茨城県) 震度5弱 | |
| | | 震度 2 : 沼田市西倉内町, 沼田市白沢町*, 前橋市粕川町*, 前橋市富士見町* 前橋市鼻毛石町*, 高崎市高松町*, 桐生市元宿町*, 桐生市黒保根町* 伊勢崎市西久保町*, 太田市西本町*, 渋川市吹屋*, 渋川市赤城町*, 大泉町日の出* 邑楽町中野* 震度 1 : 沼田市尾瀬高等学校, 沼田市下久屋町*, 沼田市利根町*, 中之条町日影, 片品村鎌田* みなかみ町鹿野沢*, みなかみ町後閑*, みなかみ町布施*, 東吾妻町本宿* 東吾妻町奥田*, 群馬昭和村糸井*, 前橋市昭和町, 前橋市駒形町*, 前橋市大手町* 前橋市堀越町*, 高崎市箕郷町*, 高崎市足門町*, 高崎市新町*, 高崎山下室田* 高崎市吉井町吉井川*, 桐生市錦町, 桐生市新里町*, 伊勢崎市今泉町*, 伊勢崎市境* 伊勢崎市東町*, 太田市浜町*, 太田市粕川町*, 太田市新田金井町*, 太田市大原町* 館林市城町*, 渋川市石原*, 渋川市北橋町*, 渋川市伊香保町*, 安中市松井田町* 安中市安中*, 榛東村新井*, 吉岡町下野田*, 神流町神ヶ原*, 甘楽町小幡* 玉村町下新田*, 板倉町板倉, 群馬明和町新里*, 千代田町赤岩*, みどり市東町* みどり市笠懸町*, みどり市大間々町* | | | | | | |
| 4 | 23日21時00分 | 茨城県南部 | 36° 01.9' N | 140° 23.3' E | 58km | M4.0 | (茨城県) 震度2 | |
| | | 震度 1 : 邑楽町中野* | | | | | | |
| 5 | 24日08時54分 | 群馬県南部 | 36° 29.2' N | 139° 21.8' E | 5km | M3.4 | (栃木県, 群馬県) 震度1 | |
| | | 震度 1 : 沼田市白沢町*, 片品村鎌田*, 桐生市元宿町*, 桐生市黒保根町*, 渋川市赤城町* みどり市東町*, みどり市大間々町* | | | | | | |
| 6 | 28日02時05分 | 神奈川県東部 | 35° 34.4' N | 139° 29.0' E | 38km | M4.0 | (東京都, 神奈川県) 震度3 | |
| | | 震度 1 : 渋川市赤城町*, 千代田町赤岩*, 邑楽町中野* | | | | | | |

番号に※印を付した地震については、近接した地域で、ほぼ同時刻で発生した地震であるため、震度の分離ができないことを示す。

- ・この資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。
- ・2020年9月以降に発生した地震を含む図については、2020年8月以前までに発生した地震のみによる図と比較して、新たな海域観測網観測データの活用等により、震源の位置や決定数に見かけ上の変化が見られることがあります。
- ・今月の概況は、能登半島地方の活発な地震活動により、その後の調査で変更する場合があります。

全国及び地方別の地震概況や過去（1919年から2日前までの期間）に震度1以上を観測した地震を県別・観測点別に検索する震度データベース検索なども、気象庁ホームページに掲載しておりますのでご利用ください。

○各月の地震活動のまとめ（地震・火山月報（防災編））

<https://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/gaikyo/index.html>

○震度データベース検索

<https://www.data.jma.go.jp/svd/eqdb/data/shindo/index.php>

★ 一ロメモ（その1） ★

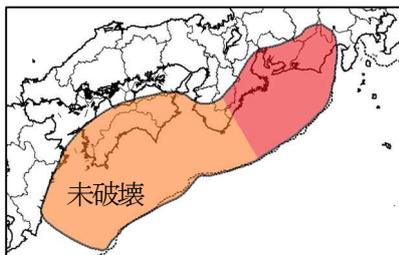
●南海トラフ地震に関連する情報について

南海トラフ沿いのプレート境界では過去に巨大地震が繰り返し発生してきたと考えられています。この領域で発生する地震を「南海トラフ地震」といいます。〔6月号一ロメモ参照〕

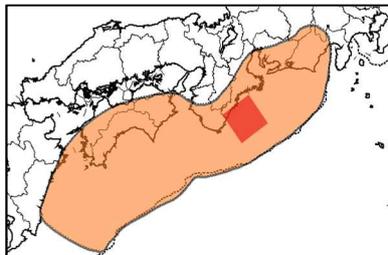
現在の技術では、地震の発生時期や場所・規模を確度高く予測する科学的に確立した手法はありません。

しかし、南海トラフ地震が発生すると想定されるプレート境界（想定震源域）の固着状態の変化を示唆する現象を検知した場合は、南海トラフ地震発生の可能性が相対的に高まっているかどうか評価することは可能と考えられています。

固着状態の変化を示唆する現象とは、たとえば、昭和東南海地震や昭和南海地震のように、想定震源域の半分程度を破壊するような大規模な地震が発生した後に未破壊のプレート境界で大規模な地震が発生するケースや、プレート境界に影響をあたえる可能性がある地震が想定震源域及びその周辺で発生し、その後に大規模な地震が発生するケースや、想定震源域に通常とは異なる地震活動や地殻変動が観測され、プレートの固着状況が変化し大規模な地震が発生するケースなどが考えられます。



想定震源域の半分程度を破壊するような大規模な地震（M8.0以上）が発生した場合



プレート境界に影響をあたえる可能性がある地震（M7.0以上）が想定震源域及びその周辺で発生した場合



想定震源域で通常とは異なる地震活動や地殻変動が観測され、プレートの固着状況に変化があったと考えられる場合

★ 一〇メモ（その2） ★

● 「南海トラフ地震に関する情報」の種類及び発表条件

「南海トラフ地震に関する情報」は、以下の2種類の情報名で発表します。

| 情報名 | 情報発表条件 |
|-------------------|--|
| 南海トラフ地震 臨時情報 | <ul style="list-style-type: none"> ● 南海トラフ沿いで異常な現象が観測され、その現象が南海トラフ沿いの大規模な地震と関連するかどうか調査を開始した場合、または調査を継続している場合 ● 観測された異常な現象の調査結果を発表する場合 |
| 南海トラフ地震 関連解説情報 | <ul style="list-style-type: none"> ● 観測された異常な現象の調査結果を発表した後の状況の推移等を発表する場合 ● 「南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会」の定例会合における調査結果を発表する場合（ただし南海トラフ地震臨時情報を発表する場合を除く） <p>※すでに必要な防災対応がとられている際は、調査を開始した旨や調査結果を南海トラフ地震関連解説情報で発表する場合があります</p> |

● 「南海トラフ地震臨時情報」に付記するキーワードと各キーワードを付記する条件

情報名の後に以下のキーワードを付記して「南海トラフ地震臨時情報（調査中）」等の形で発表します。

| キーワード | 各キーワードを付記する条件 |
|--------|---|
| 調査中 | 臨時の「南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会」を開催し、検討を行っている場合 |
| 巨大地震警戒 | 想定震源域内のプレート境界において、モーメントマグニチュード ^{※1} 8.0以上の地震が発生したと評価した場合 |
| 巨大地震注意 | 監視領域内において、モーメントマグニチュード7.0以上の地震 ^{※2} が発生したと評価した場合（巨大地震警戒に該当する場合は除く） 想定震源域内のプレート境界面において、通常と異なる地震活動や地殻変動が観測され、プレートの固着状況に変化があったと考えられる場合 |
| 調査終了 | （巨大地震警戒）、（巨大地震注意）のいずれにも当てはまらない現象と評価した場合 |

※1：断層のずれの規模（ずれ動いた部分の面積×ずれた量×岩石の硬さ）をもとにして算出するマグニチュード

※2：太平洋プレートの沈み込みに伴う震源が深い地震は除く

『群馬県の地震概況』の取り扱いについて

© 前橋地方気象台 2024

- ① 本資料をそのまま印刷すること、ファイルの形で第三者に提供することは、利用目的が教育または行政に資するためであって、かつ非営利である場合に限り可能とします。
- ② 本資料に含まれるデータ等を利用した場合は、「前橋地方気象台提供」を明記して下さい。

群馬県の地震概況 令和6年8月号

令和6年9月13日発行

編集・発行 前橋地方気象台

前橋市大手町2-3-1 前橋地方合同庁舎

電話 027-896-1220